

2020年4月下旬全国の書店 Web 書店で発売予定 著者来日による講演会で【消費税ナシでの先行販売】



リッケ・ローセングレン Rikke Rosengren

森のようちえん・シュタイナー幼児教育施設「こども島ボンサイ」の共同設立者・園長。
長年にわたり教育分野で国際的に活動しており、海外での講演や森のようちえんに関するオンラインコースも行っている。自然の中での保育について記した著書「Child in Nature」はデンマーク語と英語で出版されており、2020年4月には日本語版の出版が予定されている。研究分野は幼児教育学、自然教育学、リーダーシップ論。知識・能力を研究する施設「ボンサイ研究所」の所長でもある。

【内容紹介】

自然は、子どもたちがさまざまなことを試しながら成長できる絶好の環境です。この本では、なぜ自然が子どもの発達のために健康的で刺激的な学習環境だと言えるのか、その理由に迫ります。子どもが生来持っている好奇心と、動きまわることへの自然な欲求について、また、日々子どもたちの発達を支える適切な枠組みを、私たち大人がどのように創り出すかについて、詳しく述べられています。リスクを伴う遊びをすることや、自然の中で感覚を刺激されることは子どもの健康を促進し、学びを支える基礎を作ります。自然は、子どもの健康的な発達に不可欠なものなのです。

【対象読者】

この本は、職業として幼児教育にたずさわる方や、この年代の子どもをもつ保護者だけでなく、自然の中での子どもの成長と発達に興味のある、すべての人を対象に書かれています。

..... 書店での予約は下記情報をお伝えください
どこの書店でもお取り寄せ可能です

イザラ書房 4月新刊 / ISBN978-4-7565-0145-5 / A5 判変形 / 180p 定価 (2700円+税)

